

2025年12月1日
東海旅客鉄道株式会社
名古屋駅開発(株)
ジェイアール東海建設(株)

11月21日に発生した名古屋駅 中央コンコースにおける天井パネル等の落下について

11月21日に発生した、名古屋駅の中央コンコースにおける天井パネル等の落下事象に関して、お怪我をされたお客様には心よりお詫びとお見舞いを申し上げます。また、名古屋駅をご利用のお客様にご迷惑とご心配をお掛けしましたことを重ねてお詫び申し上げます。

その後の調査の結果、判明した原因と対策を以下のとおりお知らせします。

1. 発生日時 2025年11月21日（金）14時05分頃
2. 発生場所 名古屋駅 中央コンコース 桜通線エレベーター前付近（別紙参照）

3. 落下物

- ・天井パネル（写真銀色部分）と壁ボード（写真クリーム色部分）
- ・高さ：約3.3mの高さより落下
- ・形状：L字型（断面240mm×310mm）
- ・長さ：約3900mm
- ・重量：約30kg
- ・材質：アルミ部材（天井パネル）、石膏ボード（壁ボード）



4. けが人の有無

- ・1名（60代男性）

5. 原因

- ・駅構内などの店舗管理を行う名古屋駅開発（株）が8月22日未明に店舗外装工事を実施した際に、工事請負業者であるジェイアール東海建設（株）が壁ボードの固定状況の確認を行わないまま、天井パネルに繋がる壁ボードの一部を撤去した結果、当該天井パネル等が不安定となり、落下に至ったものです。（詳細は別紙参照）

6. 対策

- ・名古屋駅の中央コンコースにおいて同じ工事を行っていた他2箇所について、11月21日に天井パネルの固定状況を緊急点検し、天井パネルが落下した箇所と同じ構造ではありませんでしたが、念のため落下防止の措置を取りました。
- ・その他の天井工事実施箇所についても11月28日までに全駅で安全確認を完了しています。
- ・今後は、全ての駅の工事について、工事における図面等の事前確認及び施工時の天井裏の目視・触手等による現場確認を徹底します。

名古屋駅 中央コンコース図面



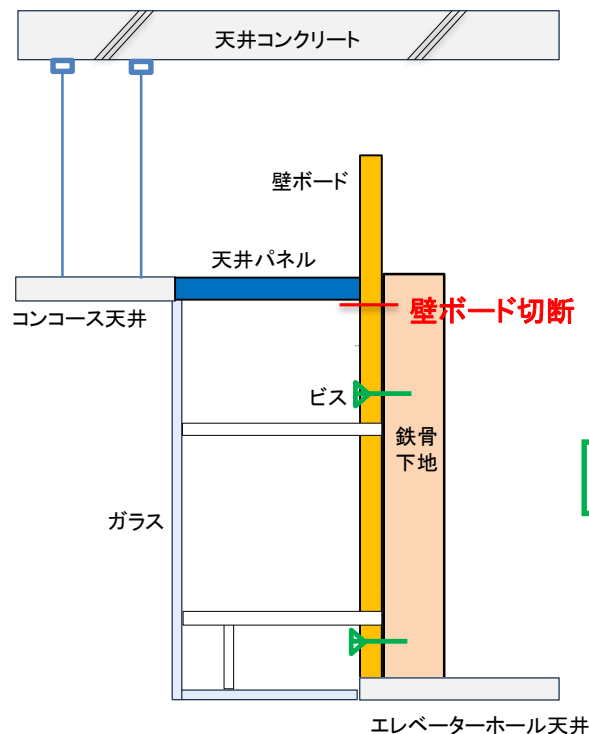
拡大図

落下発生箇所

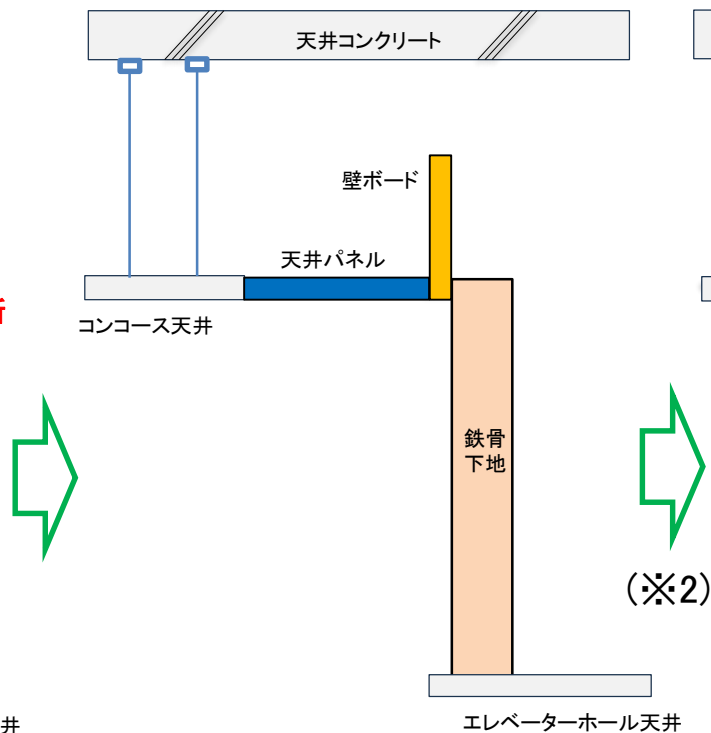
断面①
別紙2断面②
別紙3桜通線
エレベータてんどん
天舞落下防止措置
済箇所※驛釜
きしめん

※同じ工事を行っていた箇所について、緊急点検・落下防止措置を実施

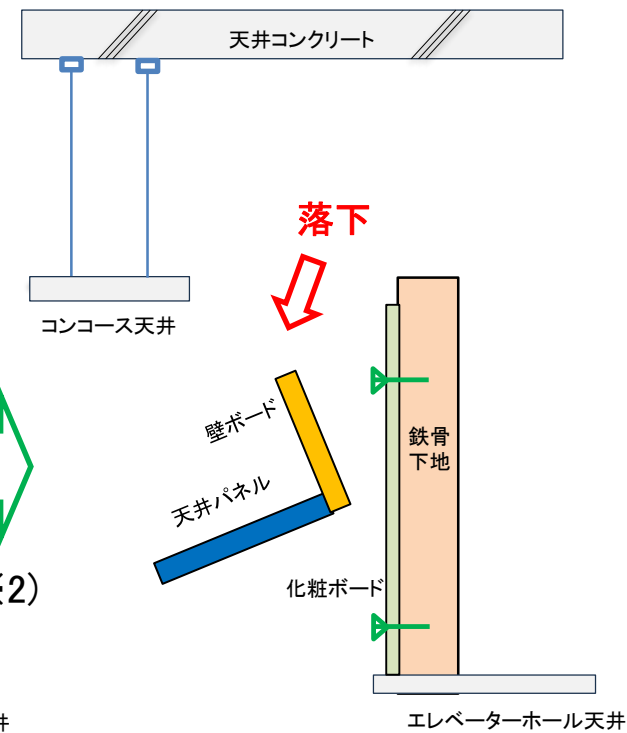
改修前(※1)



ガラス・壁ボード一部撤去(8/22未明)



事象発生時

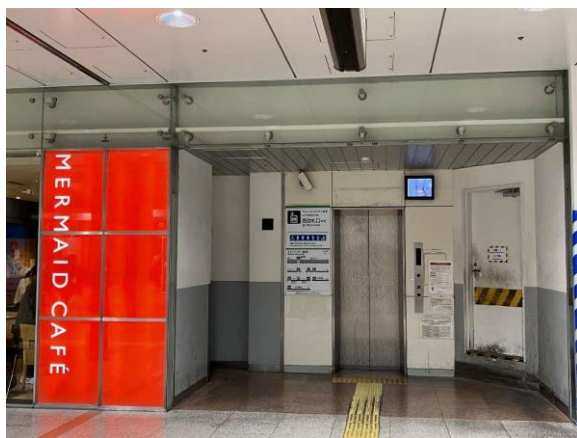


(※1)

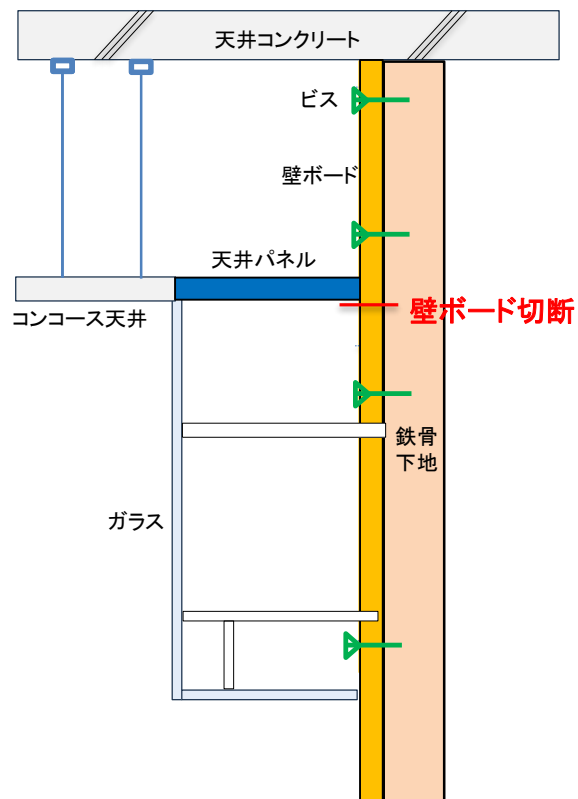
請負担当者は、隣接店舗箇所(別紙3)と同様に、壁ボード及び鉄骨下地が天井コンクリートまで立ち上げられ、ビスで固定されていると思い込んでいた。

(※2)

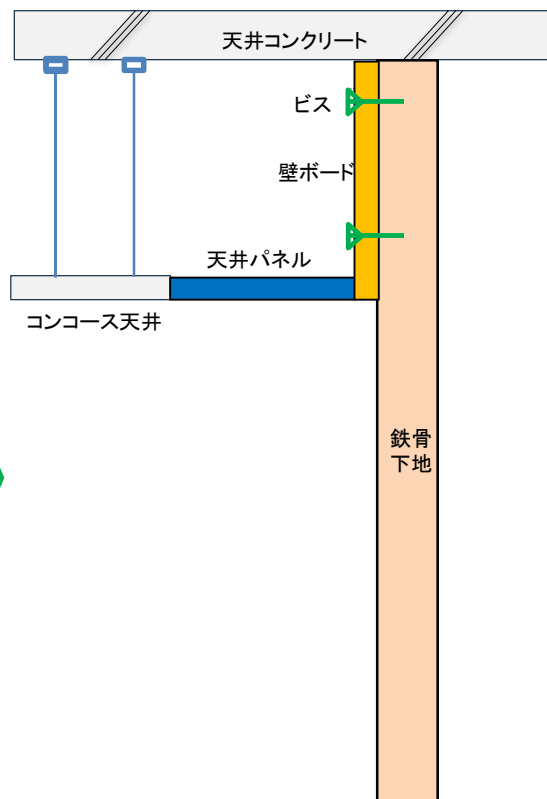
残置した壁ボードの下に、10/15未明に化粧ボードを設置しており、11/21未明にその化粧ボードを一時撤去・復旧する作業を行っていた。(落下との因果関係は不明)



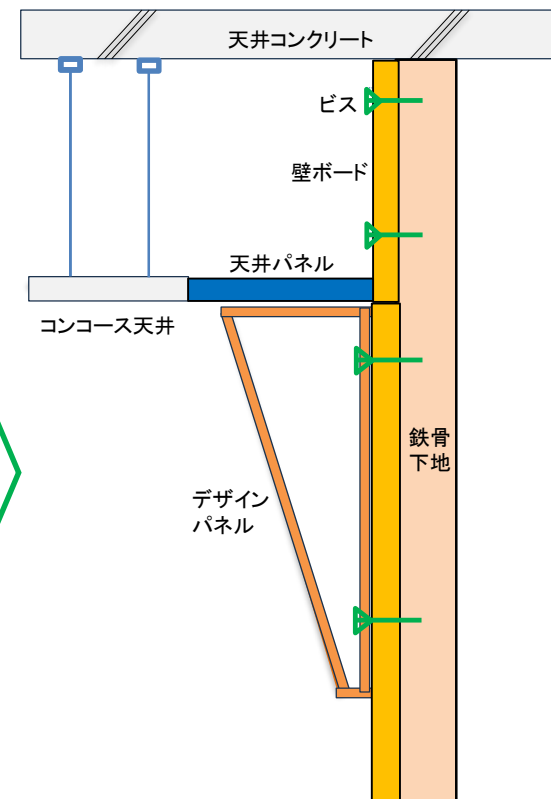
改修前



ガラス・壁ボード一部撤去



改修後



※隣接店舗は壁ボード及び鉄骨下地が天井コンクリートまで立ち上げられ、ビスで固定されていた。

